

## 事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表： 2020年 2月 8日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」大阪狭山金剛校

|          |  | チェック項目  | はい | どちらともいえない | いいえ   | 改善目標、工夫している点など                           |
|----------|--|---|----|-----------|---|--|
| 環境・体制整備  | ①  | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか                                  | 5  | 0         | 0   |  |
|          | ②  | 職員の配置数は適切であるか   | 5  | 0         | 0   |  |
|          | ③  | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか                           | 1  | 2         | 2   | 構造上、床に少しの段差がある（トイレ前）利用される場合には、安全に十分配慮する。 |
| 業務改善     | ④  | 業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか              | 5  | 0         | 0   | 支援の前後で職員どうしが支援の改善に向けて話し合う機会がある。          |
|          | ⑤  | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか     | 5  | 0         | 0   |  |
|          | ⑥  | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか                           | 3  | 0         | 2   |  |
|          | ⑦  | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか                             | 1  | 0         | 4   | 関係事業所との交流の中で評価にかかる意見収集に努めている。            |
|          | ⑧  | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか                                | 5  | 0         | 0   |  |
| 適切な支援の提供 | ⑨  | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | 5  | 0         | 0   |  |
|          | ⑩  | 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか                   | 5  | 0         | 0   |  |
|          | ⑪  | 活動プログラムの立案をチームで行っているか                                       | 4  | 0         | 1   | 主担当が中心に立案し、全員で練り上げ                       |
|          | ⑫  | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか                                     | 5  | 0         | 0   | 場合により複数の指導員が担当し固定化を防いでいる。                |
|          | ⑬  | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか                         | 3  | 2         | 0   | 長期休暇の宿題を活用するなど、支援内容の工夫を行っている。            |
|          | ⑭  | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか            | 2  | 0         | 3   |  |
|          | ⑮  | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか             | 4  | 0         | 1   |  |
| ⑯        | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか | 2   | 1  | 2         | 緊急を要することや必要なことは、支援終了後に共有している。その他については、翌日の職員打ち合わせにて共有している。 |  |

|                          |   |  |   |   |   |  |
|--------------------------|---|--|---|---|---|--|
|                          | ⑰ | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか                               | 5 | 0 | 0 |  |
|                          | ⑱ | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか                             | 5 | 0 | 0 |  |
|                          | ⑲ | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか                                       | 5 | 0 | 0 |  |
| 関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携 | ⑳ | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか                     | 5 | 0 | 0 |  |
|                          | ㉑ | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか | 2 | 1 | 2 | 保護者の希望を大切にし、学校等の関係機関との連携を進めている。                              |
|                          | ㉒ | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか                             | 1 | 2 | 2 | 受け入れる場合は医療機関との連携を図り、十分な対応ができるように体制構築に努める。                    |
|                          | ㉓ | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか                | 1 | 1 | 3 |  |
|                          | ㉔ | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか     | 2 | 1 | 2 | 保護者の希望を大切にし、学校等の関係機関との連携を進め、十分な引継ぎを行う。                       |
|                          | ㉕ | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか                          | 4 | 0 | 1 | 訪問や見学を通して、専門機関との連携構築に努めている。また、職員の資質向上に向けた研修機会の設定を願っている。      |
|                          | ㉖ | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか                                  | 1 | 0 | 4 | 利用者どうしの交流にとどまっているが、各機関の取組みの把握につとめ、必要に応じて保護者に情報提供している。        |
|                          | ㉗ | （地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか   | 2 | 0 | 3 | 大阪狭山市通所部会に参加している。  |
|                          | ㉘ | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか                        | 5 | 0 | 0 | 支援後の振り返りをきちんと行い、保護者に状況・課題を分かりやすく伝えるように努めている。                 |
|                          | ㉙ | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか                       | 1 | 0 | 4 | 家庭での支援ときらりの支援がうまく連動するように、必要に応じて、状況・課題の共通理解、アドバイス等を行っている。     |
| 保護者への説明責任等               | ㉚ | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか                                      | 5 | 0 | 0 |  |
|                          | ㉛ | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか                              | 5 | 0 | 0 |  |
|                          | ㉜ | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか                          | 3 | 0 | 2 | パママカフェを開催。より多くの保護者に参加していただけるよう、月曜開所日に保護者どうしの交流ができるように工夫していく。 |

|         |    |   |   |   |   |   |
|---------|----|---|---|---|---|---|
|         | ③③ | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか             | 5 | 0 | 0 |   |
|         | ③④ | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか                               | 4 | 0 | 1 | 会報は出していないが、HP や LINE で取組みを発信している。今後、きりり掲示板も活用し情報提供に努める。 |
|         | ③⑤ | 個人情報に十分注意しているか  | 5 | 0 | 0 |   |
|         | ③⑥ | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか  | 5 | 0 | 0 |   |
|         | ③⑦ | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか   | 1 | 0 | 4 | 招待する等はできていない。今後も、きりりのパンフレットや差し込み資料等により、地域への情報発信に努める。    |
| 非常時等の対応 | ③⑧ | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか                                | 4 | 0 | 1 | 早急にマニュアルを作成をし、職員・保護者への周知に努める。                           |
|         | ③⑨ | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか   | 5 | 0 | 0 |   |
|         | ④⑩ | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか   | 5 | 0 | 0 |   |
|         | ④⑪ | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | 4 | 1 | 0 | 身体拘束が必要と予期される場合は、事前に保護者と協議し、支援計画に記載することとする。             |
|         | ④⑫ | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか   | 2 | 2 | 1 | 食物を扱う場合は、事前に材料・内容等を保護者に紙面で伝えるとともに、聞き取りを十分に行う。           |
|         | ④⑬ | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか  | 5 | 0 | 0 |   |

## 保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表： 2020年 2月 8日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」大阪狭山金剛校 保護者等数（児童数）：20 回収数：18 割合：90%

|          |   | チェック項目   | はい | どちらともいえない | いいえ | ご意見、ご意見を踏まえた対応   |
|----------|---|--|----|-----------|-----|--|
| 環境・体制整備  | ① | 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか   | 15 | 3         | 0   | スペースが限られているため、整理整頓に努め、スペースを確保する。   |
|          | ② | 職員の配置数や専門性は適切であるか  | 17 | 1         | 0   | 一時期、職員の入れ替わりが多く子どもが不安定になったとのこと。充実した支援を提供できるよう、環境・専門性の向上に努める。                               |
|          | ③ | 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか                            | 10 | 8         | 0   | 構造上、トイレ前に段差がある。使用される場合には、十分に安全に配慮する。   |
| 適切な支援の提供 | ④ | 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 <sup>i</sup> が作成されているか         | 18 | 0         | 0   |  |
|          | ⑤ | 活動プログラム <sup>ii</sup> が固定化しないよう工夫されているか                                | 18 | 0         | 0   |  |
|          | ⑥ | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか                                  | 2  | 10        | 6   | 利用者どうしの交流にとどまっている。交流機会の設定は難しいが、関係機関等の取組み等の情報収集に努め、保護者に提供できるようにする。                          |
| 保護者への説明等 | ⑦ | 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか  | 18 | 0         | 0   |  |
|          | ⑧ | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか                        | 18 | 0         | 0   |  |
|          | ⑨ | 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか  | 17 | 1         | 0   | 今後も、充実した振り返りの時間にしていく。  |
|          | ⑩ | 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか                              | 7  | 9         | 2   | パパママカフェをまた実施してほしい。最近、保護者間で話ができる機会ができてよかったというご意見をいただいた。より多くの方が参加できるよう、月曜開所日に機会を設けるよう企画していく。 |
|          | ⑪ | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 12 | 6         | 0   | 今後も話しやすい環境づくりに努め、いただいたご意見・ご要望に迅速・丁寧に対応するよう努める。   |
|          | ⑫ | 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか                                      | 17 | 1         | 0   |  |
|          | ⑬ | 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか    | 14 | 4         | 0   | HP、LINE、きらり掲示板等を通して情報発信をしていく。  |
|          | ⑭ | 個人情報に十分注意しているか   | 17 | 1         | 0   |  |

|         |   |   |    |   |   |   |
|---------|---|---|----|---|---|---|
| 非常時等の対応 | ⑮ | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか | 15 | 3 | 0 | 早急にマニュアルを策定し、職員・保護者への周知に努める。  |
|         | ⑯ | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか             | 12 | 6 | 0 | 毎月テーマを決めて防災訓練を実施している。また、実施日・テーマはポスターを掲示し保護者にお知らせしている。今後、きりぎりし掲示板等をさらに活用し、取り組みの様子等の情報提供に努める。 |
| 満足度     | ⑰ | 子どもは通所を楽しみにしているか                                  | 16 | 2 | 0 | 今後も、支援内容の充実に努め、楽しみにつながる支援にしていく。   |
|         | ⑱ | 事業所の支援に満足しているか                                    | 18 | 0 | 0 |   |

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。